



# まちのわだい

Sunday  
11/15

## 明るい見通しで未来を開く 女山トンネル貫通を祝う

まちの話題をお寄せください!!  
情報課 広報広聴係 ☎75-2280 / FAX 75-2110



多久市西多久町と武雄市若木町を結ぶ県道  
多久・若木線の女山トンネルの貫通を祝う、貫通  
式が開催されました。

2014年の11月23日に工事着工し、これまで全長  
1,259mのトンネルを多久市側638メートル、武雄  
市側621メートルと二手に分かれて掘削工事が進  
められてきました。今後も2017年度の開通を目指  
し工事が続けられます。

式は貫通の儀、通り初め、鏡開きなどが執り行  
なわれ、山口知事をはじめ関係者が工事の無事を  
願い横尾市長の万歳三唱の音頭で貫通を祝いまし  
た。

県内の輸送と交通の要となる女山トンネルの完  
成に期待が高まります。



▶最終発破点火式

Saturday 11/14 ~ Sunday 11/15

## 芸術の秋・文化の秋を満喫 「第11回多久市文化祭り」が盛大に開催

多久市文化連盟主催の「第11回多久市文化祭り」が行われ、秋晴れに  
恵まれ、会場となった中央公民館には多くの来場者で賑わいました。

会場内では、季節の生け花や短歌、川柳、絵画、写真など「展示会」  
が2日間に渡って行われ、訪れた人たちは個性あふれる作品に熱心に見  
入っていました。

また、15日は大ホールで「芸能発表会」が行われ、民謡、日舞、謡曲  
やミュージカルなど15団体が日頃の文化活動で取り組んでいる歌や踊り  
などを披露。練習の成果を発揮されていました。

演目の最後は市民劇場で、戦後70年記念名作劇場として「二十四の瞳」  
が熱演され、観客から感動の涙を誘っていました。

▶芸能発表会の様子



▶展示会の様子

